

2018年度 学士入学試験 転部・転科試験 科目等履修生選考 問題2018

早稲田大学政治経済学部

政治学・経済学（国際政治経済学科）

次の問題1・2に答えよ。解答はそれぞれの問題の所定の解答用紙に記入せよ。

問題1. 次のA～Dの中から2つを選択して、一つの問いにつき20行前後で答えよ

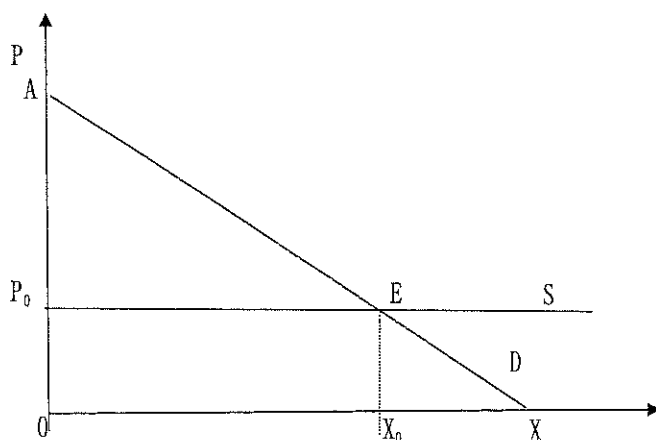
- A. ハンナ・アーレントの権力の構想について説明しなさい。
- B. アイザイア・バーリンの積極的自由の構想について説明しなさい。
- C. ヨーゼフ・シュンペーターのデモクラシーの構想について説明しなさい。
- D. ジョン・ロールズのリベラリズムの構想について説明しなさい。

問題2. 以下のA・Bに答えよ。

A. 以下の1～4のすべてに答えよ。

1. 外部効果の意味を2行以内で説明せよ。
2. 負の外部効果、及び正の外部効果の具体例を一つずつあげよ。
3. 正の外部効果も、市場の効率性を妨げる要因と言われる。この点を、図を示しながら説明せよ。
4. 3の正の外部効果による「市場の効率性の妨げ」の解消策として補助金をとりあげ、その効果について図を示しながら説明せよ。

B. 以下の図は競争市場の均衡を示す。Xは消費財、Pはその価格、Dは需要曲線、Sは供給曲線を表わす。以下の1～5のすべてに答えよ。



1. 上の図で消費者余剰はどの部分か？説明を加えつつ、記号で示せ。
2. 生産者にX一個あたりt円の物品税を課す。税収を図示せよ。
3. 税収のうち、消費者の負担割合は何%か、また、そうなる理由を述べよ。
4. 税収がこの市場に還元されるとする。その場合の死荷重を図示せよ。
5. 需要の価格弾力性も死荷重の大きさを決定する。この点を説明せよ。

以上